

令和4年度国立国会図書館の書誌データに関するアンケート(図書館・関係機関向け)の単純集計結果

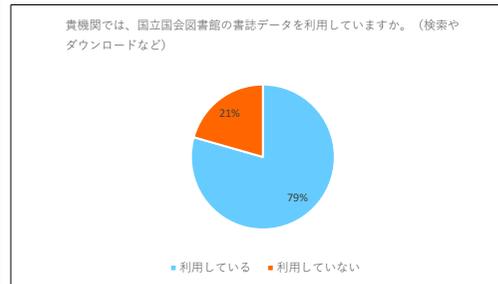
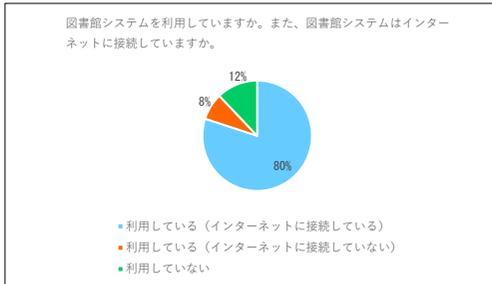
調査期間: 令和4年9月1日～11月30日

有効回答数: 165

Q1-1: 図書館システムを利用していますか。また、図書館システムはインターネットに接続していますか。(必須回答)

回答	カウント	百分率
利用している(インターネットに接続している)	132	80.00%
利用している(インターネットに接続していない)	13	7.88%
利用していない	20	12.12%

(n=165)



Q2-1: 貴機関では、国立国会図書館の書誌データを利用していますか。(検索やダウンロードなど)(必須回答)

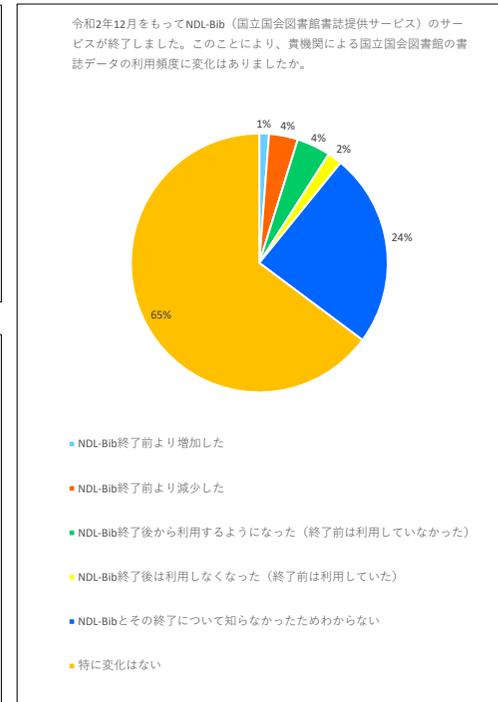
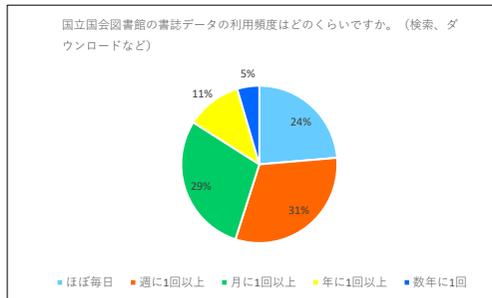
回答	カウント	百分率
利用している	131	79.39%
利用していない	34	20.61%

(n=165)

Q2-2: 国立国会図書館の書誌データの利用頻度はどのくらいですか。(検索、ダウンロードなど)(必須回答)

回答	カウント	百分率
ほぼ毎日	31	23.66%
週に1回以上	41	31.30%
月に1回以上	38	29.01%
年に1回以上	15	11.45%
数年に1回	6	4.58%

(n=131)



Q2-3: 令和2年12月をもってNDL-Bib(国立国会図書館書誌提供サービス)のサービスが終了しました。このことにより、貴機関による国立国会図書館の書誌データの利用頻度に変化はありましたか。(必須回答)

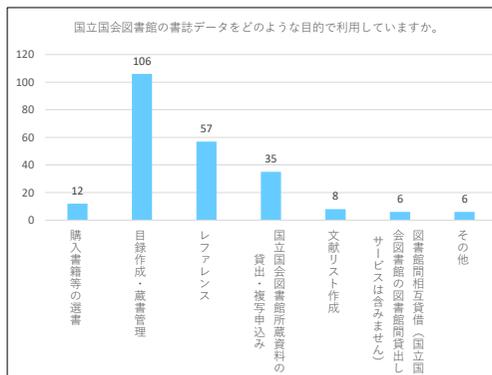
回答	カウント	百分率
NDL-Bib終了前より増加した	2	1.21%
NDL-Bib終了前より減少した	6	3.64%
NDL-Bib終了後から利用するようになった(終了前は利用していなかった)	7	4.24%
NDL-Bib終了後は利用しなくなった(終了前は利用していた)	3	1.82%
NDL-Bibとその終了について知らなかったためわからない	40	24.24%
特に変化はない	107	64.85%

(n=165)

Q2-4: 国立国会図書館の書誌データをどのような目的で利用していますか。(複数回答可)

回答	カウント	百分率
購入書籍等の選書	12	9.16%
目録作成・蔵書管理	106	80.92%
レファレンス	57	43.51%
国立国会図書館所蔵資料の貸出・複写申込み	35	26.72%
文献リスト作成	8	6.11%
図書館間相互貸借(国立国会図書館の図書館間貸出しサービスは含みません)	6	4.58%
その他	6	4.58%

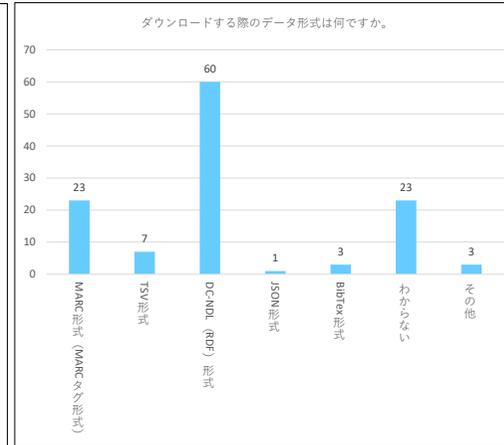
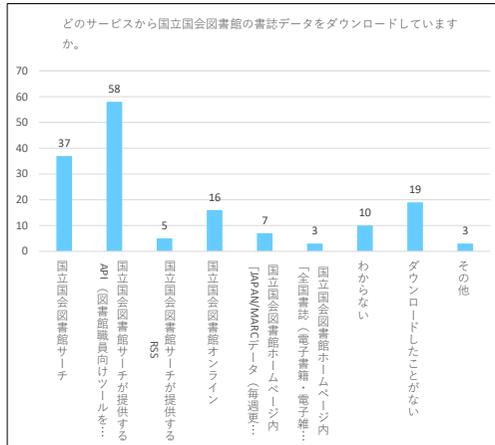
(n=131)



Q2-5:どのサービスから国立国会図書館の書誌データをダウンロードしていますか。(複数回答可)

回答	カウント	百分率
国立国会図書館サーチ	37	28.24%
国立国会図書館サーチが提供するAPI(図書館職員向けツールを含む)	58	44.27%
国立国会図書館サーチが提供するRSS	5	3.82%
国立国会図書館オンライン	16	12.21%
国立国会図書館ホームページ内「JAPAN/MARCデータ(毎週更新)」	7	5.34%
国立国会図書館ホームページ内「全国書誌(電子書籍・電子雑誌編)」	3	2.29%
わからない	10	7.63%
ダウンロードしたことがない	19	14.50%
その他	3	2.29%

(n=131)



Q2-6:ダウンロードする際のデータ形式は何ですか。(複数回答可)

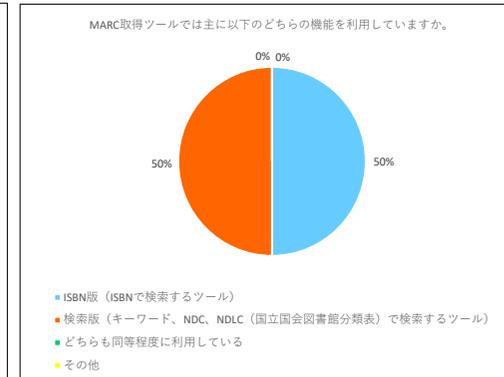
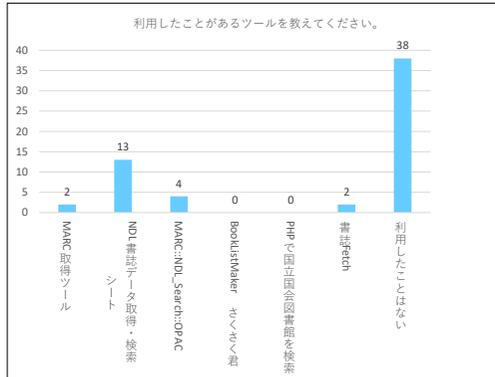
回答	カウント	百分率
MARC形式 (MARCタグ形式)	23	20.54%
TSV形式	7	6.25%
DC-NDL (RDF) 形式	60	53.57%
JSON形式	1	0.89%
BibTex形式	3	2.68%
わからない	23	20.54%
その他	3	2.68%

(n=112)

Q2-7:利用したことがあるツールを教えてください。(複数回答可)

回答	カウント	百分率
MARC取得ツール	2	3.45%
NDL書誌データ取得・検索シート	13	22.41%
MARC::NDL_Search::OPAC	4	6.90%
BookListMaker さくさく君	0	0.00%
PHPで国立国会図書館を検索	0	0.00%
書誌Fetch	2	3.45%
利用したことはない	38	65.52%

(n=58)



Q2-8:MARC取得ツールでは主に以下のどちらの機能を利用していますか。(必須回答)

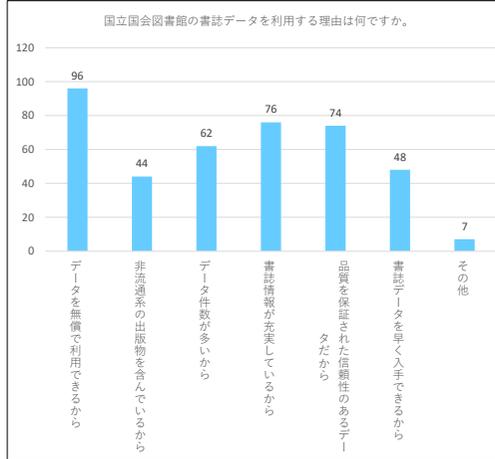
回答	カウント	百分率
ISBN版 (ISBNで検索するツール)	1	50.00%
検索版 (キーワード、NDC、NDLC (国立国会図書館分類表) で検索するツール)	1	50.00%
どちらも同等程度に利用している	0	0.00%
その他	0	0.00%

(n=2)

Q2-9: 国立国会図書館の書誌データを利用する理由は何ですか。(複数回答可)

回答	カウント	百分率
データを無償で利用できるから	96	73.28%
非流通系の出版物を含んでいるから	44	33.59%
データ件数が多いから	62	47.33%
書誌情報が充実しているから	76	58.02%
品質を保證された信頼性のあるデータだから	74	56.49%
書誌データを早く入手できるから	48	36.64%
その他	7	5.34%

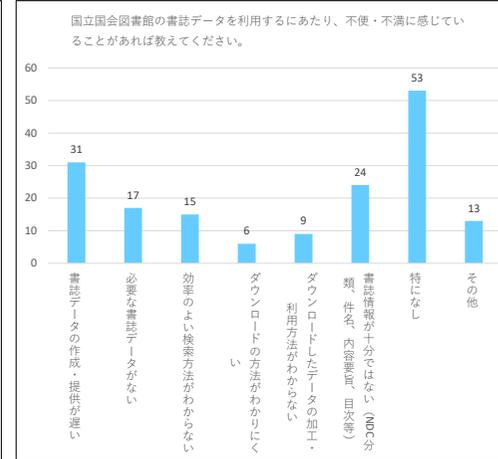
(n=131)



Q2-10: 国立国会図書館の書誌データを利用するにあたり、不便・不満に感じていることがあれば教えてください。(複数回答可)

回答	カウント	百分率
書誌データの作成・提供が遅い	31	23.66%
必要な書誌データがない	17	12.98%
効率のよい検索方法がわからない	15	11.45%
ダウンロードの方法がわかりにくい	6	4.58%
ダウンロードしたデータの加工・利用方法がわからない	9	6.87%
書誌情報が十分ではない(NDC分類、件名、内容要旨、目次等)	24	18.32%
特になし	53	40.46%
その他	13	9.92%

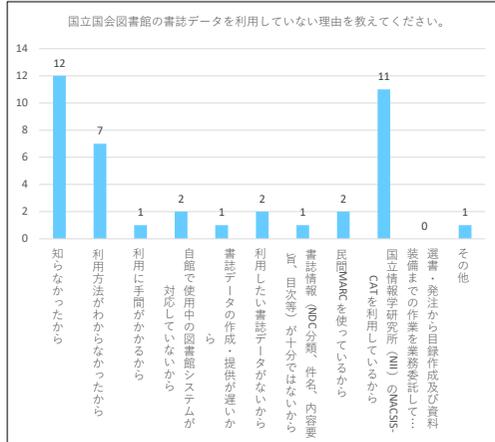
(n=131)



Q2-11: 国立国会図書館の書誌データを利用していない理由を教えてください。(複数回答可)

回答	カウント	百分率
知らなかったから	12	35.29%
利用方法がわからなかったから	7	20.59%
利用に手間がかかるから	1	2.94%
自館で使用中の図書館システムが対応していないから	2	5.88%
書誌データの作成・提供が遅いから	1	2.94%
利用したい書誌データがないから	2	5.88%
書誌情報(NDC分類、件名、内容要旨、目次等)が十分ではないから	1	2.94%
民間MARCを使っているから	2	5.88%
国立情報学研究所(NII)のNACSIS-CATを利用しているから	11	32.35%
選書・発注から目録作成及び資料装備までの作業を業務委託しているから	0	0.00%
その他	1	2.94%

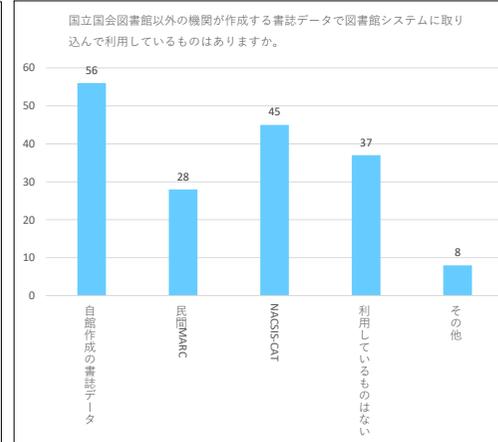
(n=34)



Q2-12: 国立国会図書館以外の機関が作成する書誌データで図書館システムに取り込んで利用しているものはありますか。(複数回答可)

回答	カウント	百分率
自館作成の書誌データ	56	38.62%
民間MARC	28	19.31%
NACSIS-CAT	45	31.03%
利用しているものはない	37	25.52%
その他	8	5.52%

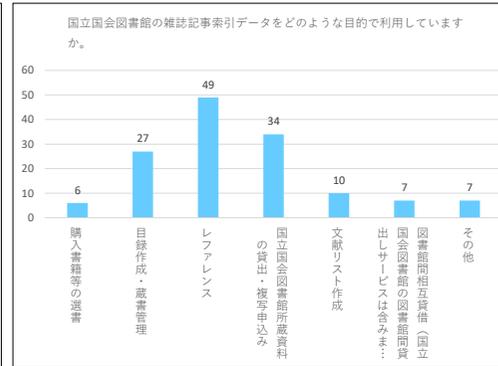
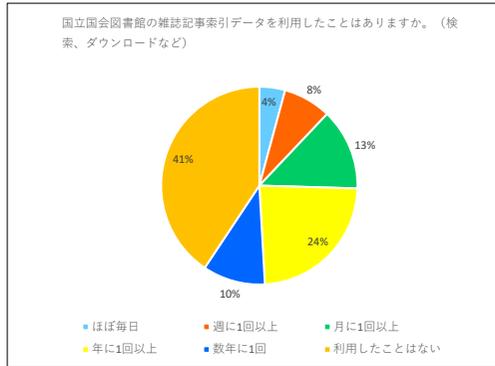
(n=145)



Q3-1: 国立国会図書館の雑誌記事索引データを利用したことはありますか。(検索、ダウンロードなど) (必須回答)

回答	カウント	百分率
ほぼ毎日	7	4.24%
週に1回以上	13	7.89%
月に1回以上	22	13.33%
年に1回以上	39	23.64%
数年に1回	17	10.30%
利用したことはない	67	40.61%

(n=165)



Q3-2: 国立国会図書館の雑誌記事索引データをどのような目的で利用していますか。(複数回答可)

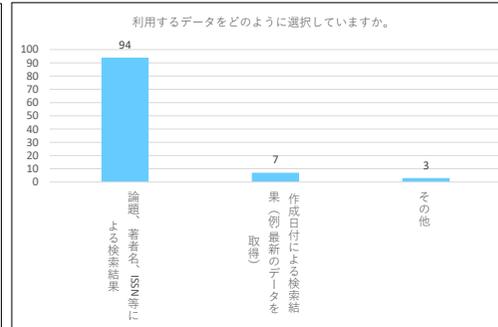
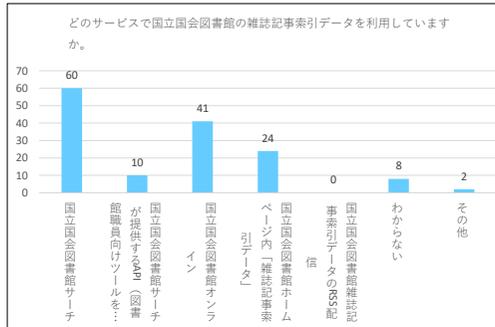
回答	カウント	百分率
購入書籍等の選書	6	6.12%
目録作成・蔵書管理	27	27.55%
レファレンス	49	50.00%
国立国会図書館所蔵資料の貸出・複写申込み	34	34.69%
文献リスト作成	10	10.20%
図書館間相互貸借(国立国会図書館の図書館間貸出しサービスは含みません)	7	7.14%
その他	7	7.14%

(n=98)

Q3-3: どのサービスで国立国会図書館の雑誌記事索引データを利用していますか。(複数回答可)

回答	カウント	百分率
国立国会図書館サーチ	60	61.22%
国立国会図書館サーチが提供するAPI(図書館職員向けツールを含む)	10	10.20%
国立国会図書館オンライン	41	41.84%
国立国会図書館ホームページ内「雑誌記事索引データ」	24	24.49%
国立国会図書館雑誌記事索引データのRSS配信	0	0.00%
わからない	8	8.16%
その他	2	2.04%

(n=98)



Q3-4: 利用するデータをどのように選択していますか。(複数回答可)

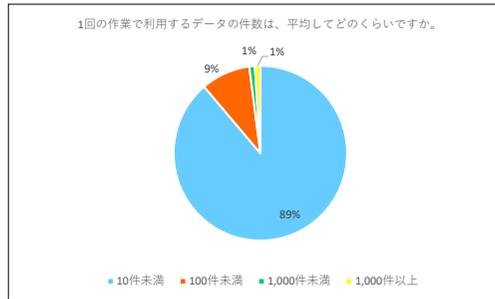
回答	カウント	百分率
論題、著者名、ISSN等による検索結果	94	95.92%
作成日付による検索結果(例:最新のデータを取得)	7	7.14%
その他	3	3.06%

(n=98)

Q3-5:1回の作業で利用するデータの件数は、平均してどのくらいですか。(必須回答)

回答	カウント	百分率
10件未満	87	88.78%
100件未満	9	9.18%
1,000件未満	1	1.02%
1,000件以上	1	1.02%

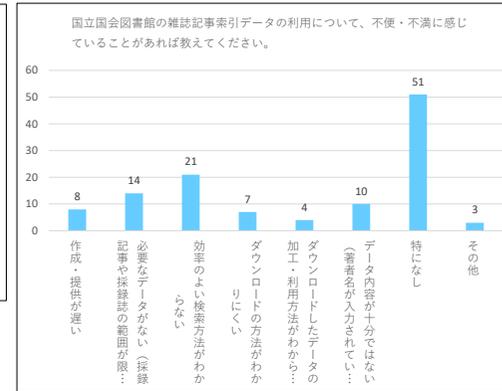
(n=98)



Q3-6:国立国会図書館の雑誌記事索引データの利用について、不便・不満に感じていることがあれば教えてください。(複数回答可)

回答	カウント	百分率
作成・提供が遅い	8	8.16%
必要なデータがない(採録記事や採録誌の範囲が限定されている)	14	14.29%
効率のよい検索方法がわからない	21	21.43%
ダウンロードの方法がわかりにくい	7	7.14%
ダウンロードしたデータの加工・利用方法がわからない	4	4.08%
データ内容が十分ではない(著者名が入力されていないデータがある等)	10	10.20%
特になし	51	52.04%
その他	3	3.06%

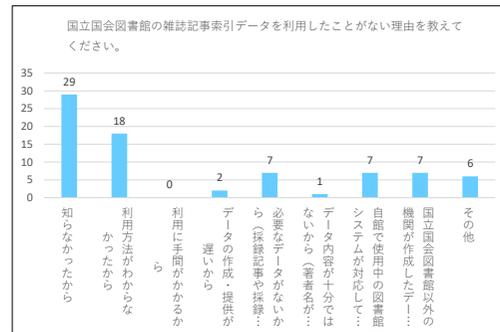
(n=98)



Q3-7:国立国会図書館の雑誌記事索引データを利用したことがない理由を教えてください。(複数回答可)

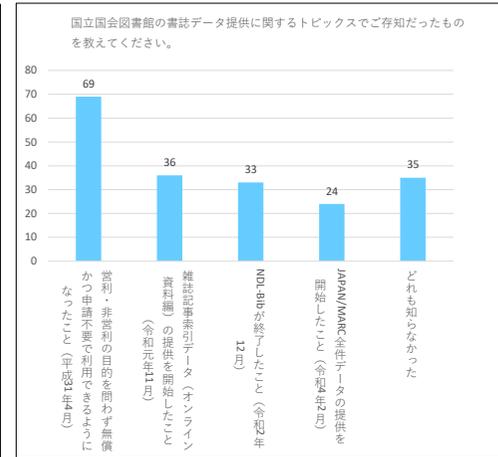
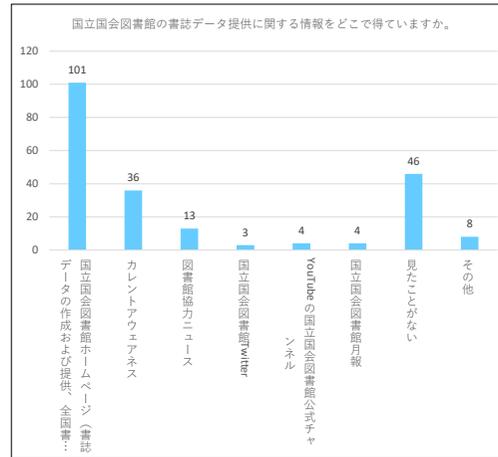
回答	カウント	百分率
知らなかったから	29	43.28%
利用方法がわからなかったから	18	26.87%
利用に手間がかかるから	0	0.00%
データの作成・提供が遅いから	2	2.99%
必要なデータがないから(採録記事や採録誌の範囲が限定されているから)	7	10.45%
データ内容が十分ではないから(著者名が入力されていないデータがある等)	1	1.49%
自館で使用中の図書館システムが対応していないから	7	10.45%
国立国会図書館以外の機関が作成したデータを使っているから	7	10.45%
その他	6	8.96%

(n=67)



Q4-1: 国立国会図書館の書誌データ提供に関する情報をどこで得ていますか。(複数回答可)

回答	カウント	百分率
国立国会図書館ホームページ(書誌データの作成および提供、全国書誌データ、雑誌記事索引についてなど)	101	61.21%
カレントアウェアネス	36	21.82%
図書館協力ニュース	13	7.88%
国立国会図書館Twitter	3	1.82%
YouTubeの国立国会図書館公式チャンネル	4	2.42%
国立国会図書館月報	4	2.42%
見たことがない	46	27.88%
その他	8	4.85%

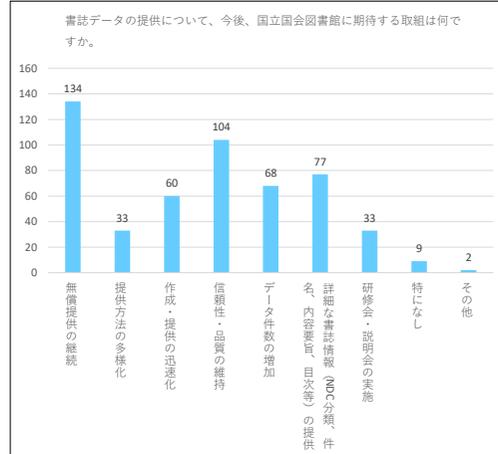


Q4-2: 次の国立国会図書館の書誌データ提供に関するトピックスでご存知だったものを教えてください。(複数回答可)

回答	カウント	百分率
営利・非営利の目的を問わず無償かつ申請不要で利用できるようになったこと(平成31年4月)	69	57.98%
雑誌記事索引データ(オンライン資料編)の提供を開始したこと(令和元年11月)	36	30.25%
NDL-Bibが終了したこと(令和2年12月)	33	27.73%
JAPAN/MARC全件データの提供を開始したこと(令和4年2月)	24	20.17%
どれも知らなかった	35	29.41%

Q5-1: 書誌データの提供について、今後、国立国会図書館に期待する取組は何ですか。(複数回答可)

回答	カウント	百分率
無償提供の継続	134	81.21%
提供方法の多様化	33	20.00%
作成・提供の迅速化	60	36.36%
信頼性・品質の維持	104	63.03%
データ件数の増加	68	41.21%
詳細な書誌情報(NDC分類、件名、内容要旨、目次等)の提供	77	46.67%
研修会・説明会の実施	33	20.00%
特になし	9	5.45%
その他	2	1.21%



Q6-1: 貴機関の種別を教えてください。(必須回答)

回答	カウント	百分率
都道府県立図書館	5	3.03%
政令指定都市立図書館	2	1.21%
市区町村立図書館(政令指定都市を除く)	10	6.06%
大学図書館(短大・高専含む)	41	24.85%
学校図書館	36	21.82%
専門図書館(室)	36	21.82%
議会図書室	1	0.61%
その他	34	20.61%

Q6-2: 貴機関の所在地を教えてください。(必須回答)

回答	カウント	百分率
北海道	1	0.61%
青森県	2	1.21%
岩手県	0	0.00%
宮城県	1	0.61%
秋田県	1	0.61%
山形県	3	1.82%
福島県	1	0.61%
茨城県	1	0.61%
栃木県	1	0.61%
群馬県	1	0.61%
埼玉県	5	3.03%
千葉県	17	10.30%
東京都	48	29.09%
神奈川県	15	9.09%
新潟県	2	1.21%
富山県	3	1.82%
石川県	2	1.21%
福井県	0	0.00%
山梨県	0	0.00%
長野県	1	0.61%
岐阜県	1	0.61%
静岡県	4	2.42%
愛知県	4	2.42%
三重県	1	0.61%
滋賀県	4	2.42%
京都府	7	4.24%
大阪府	13	7.88%
兵庫県	4	2.42%
奈良県	1	0.61%
和歌山県	1	0.61%
鳥取県	0	0.00%
島根県	0	0.00%
岡山県	1	0.61%
広島県	4	2.42%
山口県	2	1.21%
徳島県	1	0.61%
香川県	0	0.00%
愛媛県	2	1.21%
高知県	1	0.61%
福岡県	5	3.03%
佐賀県	0	0.00%
長崎県	0	0.00%
大分県	0	0.00%
熊本県	0	0.00%
宮崎県	0	0.00%
鹿児島県	1	0.61%
沖縄県	1	0.61%
日本以外	2	1.21%

(n=165)

